

小諸市
橋梁長寿命化修繕計画（第3期）
横断歩道橋長寿命化修繕計画

2024年（令和6年）3月

小諸市
建設課

1. 計画概要

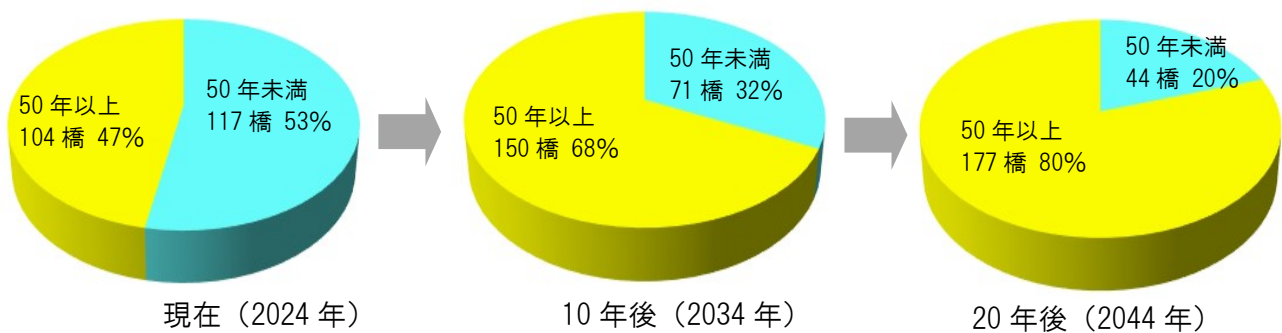
(1) 背景

小諸市が管理する道路橋（横断歩道橋を含む）は、2024年（令和6年）3月時点では221橋あります。（ただし、橋長2m未満を除きます）

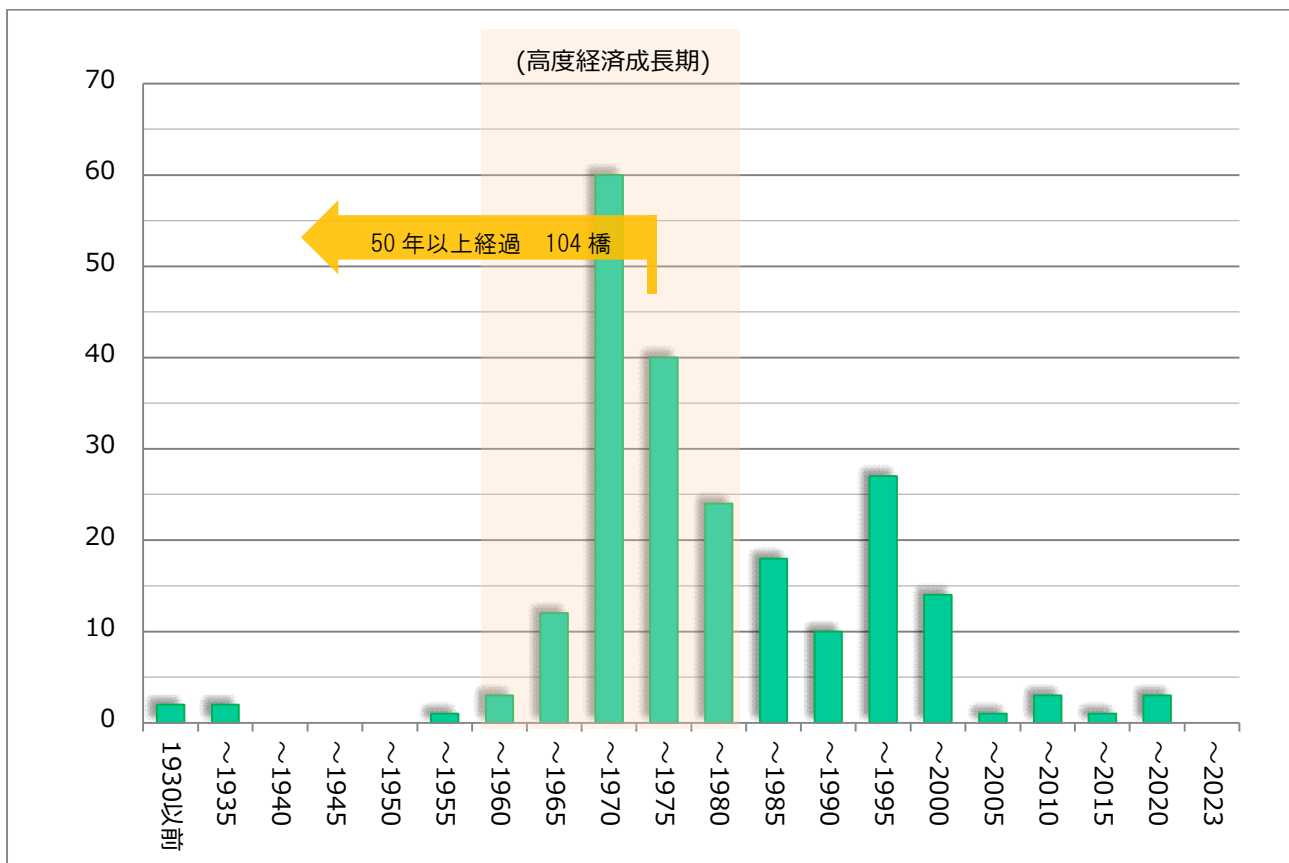
一般的に、建設後50年以上経過した橋梁は、高齢化橋梁と呼ばれています。

小諸市が管理する道路橋は、高度経済成長期（1960～70年代）以降に建設したものが多く、2024年（令和6年）3月時点では高齢化橋梁は104橋あります。

●建設後50年以上の道路橋の推移



●小諸市管理橋梁の架設年度分布

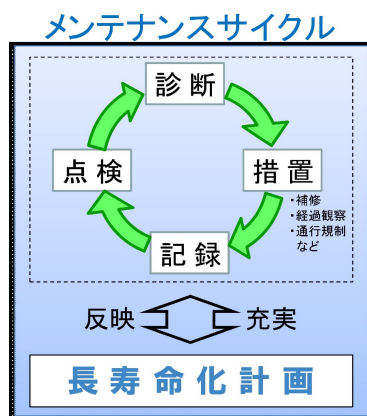
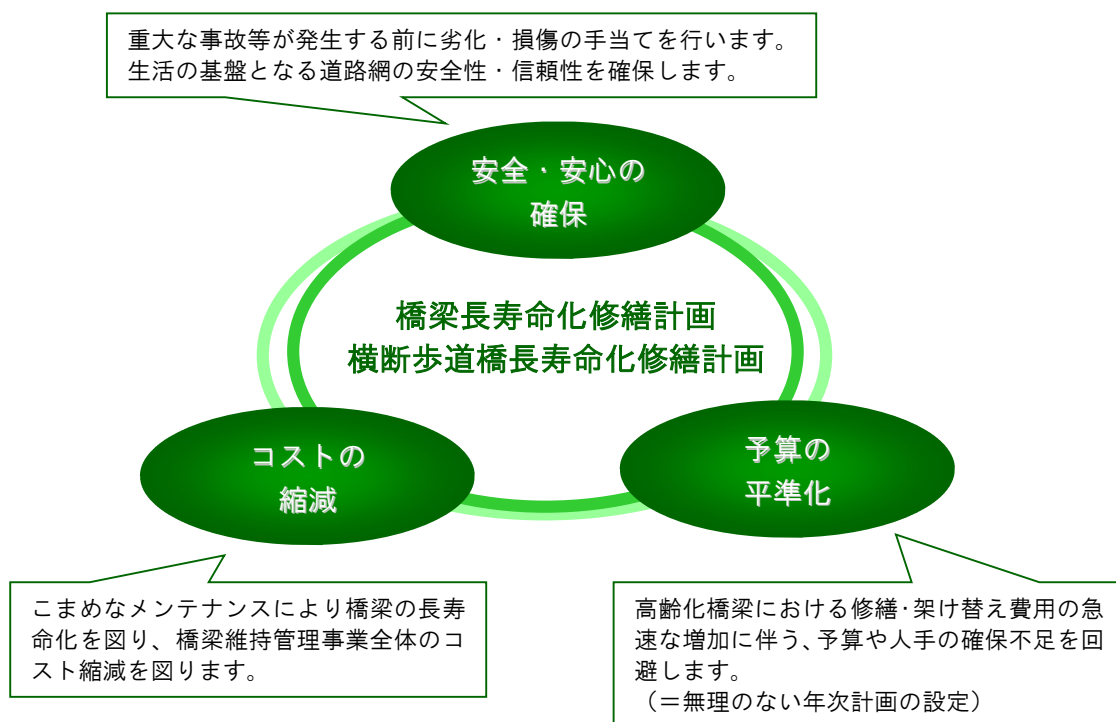


(2) 目的

急速に増大する橋梁の高齢化及び老朽化に対し、財政状況に制約がある中においても戦略的な維持管理・更新等を実施して、生活の基礎となるインフラを維持していくことが強く求められています。

そこで「橋梁長寿命化修繕計画」及び「横断歩道橋長寿命化修繕計画」の策定により、持続可能なインフラメンテナンスサイクルを構築して、「事後保全」から「予防保全」へ維持管理方針の転換を図ること目指します。

これにより、道路の安全性及び信頼性の向上に加え、長期的視野に基づく橋梁の健全性の保持と、橋梁の修繕・架け替えに関する費用の縮減と平準化を図ります。



【出典：国土交通省公表資料】

(3) 計画期間

本計画の期間は、令和6年度から令和15年度までの10年間とする。

2. 計画対象橋梁

(1) 管理橋梁の概要

第3期計画では、全管理橋梁である221橋を計画策定の対象とします。

全管理橋梁数 221橋	計画対象橋梁数 218橋※	<p>2012年度(平成24年度)計画策定橋梁数 210橋 2018年度(平成30年度)計画策定橋梁数 219橋 2023年度(令和05年度)計画策定橋梁数 218橋 (橋長15m以上 50橋、橋長15m未満 168橋)</p> <p>小諸市管理橋梁のうち、木橋、グレーチングを使用したものについても定期点検や部材交換などがあり、維持管理上必要であるため橋梁長寿命化修繕計画の策定を行う。</p> <p>なお、構造体系の異なるボックスカルバートについては、橋長2m以上のものは橋梁として扱う。</p>
	計画対象 横断歩道橋数 3橋	<p>2012年度(平成24年度)計画策定橋梁数 0橋 2018年度(平成30年度)計画策定橋梁数 3橋 2023年度(令和05年度)計画策定橋梁数 3橋</p> <p>対象は以下の3橋である。</p> <p>0123 横断歩道橋 0114 横断歩道橋 0135 横断歩道橋</p>

※美南ガ丘歩道橋、赤坂高架橋は、しなの鉄道線及びJR小海線の跨線橋のため、その重要性を考慮して道路橋と同等に扱うこととし、橋梁数に含めています。

(2) 計画対象橋梁一覧表

計画対象橋梁は、次頁以降の橋梁一覧表のとおりです。

橋梁一覧表 (1/6)

市の管理番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅	上部工形式	架設年	交差物件		直近定期点検点検年次	備考
					種別		交差状況	名称		
002	宮沢橋	市道0120号線	130.04	7.90	鋼橋	1974	河川	千曲川	2021	
003	新繰矢川橋	市道0136号線	55.00	10.50	鋼橋	1991	河川	繰矢川	2020	
004	小諸大橋	市道0136号線	331.20	12.50	PC橋	1994	河川	千曲川	2023	
005	0201橋	市道1315号線	5.20	2.00	SRC橋	2012	河川	中沢川	2020	
006	0202橋	市道1387号線	4.50	2.90	RC橋と鋼橋	1964	河川	中沢川	2020	
007	常盤橋	市道1406号線	16.50	6.20	RC橋	2020	道路	1407号線	2020	
009	祇園橋	市道1416号線	4.40	3.50	RC橋	1964	河川	中沢川	2020	
010	清水橋	市道1426号線	4.10	3.40	RC橋	1970	河川	中沢川	2020	
011	0207橋	市道1480号線	3.20	5.50	RC橋	1965	河川	中沢川	2020	
012	0208橋	市道1487号線	5.00	9.60	鋼橋とRC橋	1990	河川	中沢川	2020	
013	0209橋	市道1488号線	4.00	6.50	RC橋	1969	河川	中沢川	2020	
014	0210橋	市道1488号線	4.10	2.76	RC橋	1969	河川	中沢川	2020	
016	0212橋	市道0209号線	4.00	4.40	RC橋	1954	河川	中沢川	2020	
017	0213橋	市道1411号線	2.90	7.00	RC橋	1970	河川	中沢川	2020	
018	浅間橋	市道1717号線	5.70	5.50	RC橋	1956	河川	中沢川	2020	
019	0215橋	市道0106号線	3.60	6.35	RC橋	1984	河川	中沢川	2020	
020	0216橋	市道0106号線	3.70	5.65	RC橋	1984	河川	中沢川	2020	
022	市町橋	市道0135号線	68.00	14.80	PC橋	1996	河川	中沢川	2020	
023	0301橋	市道1269号線	6.00	2.90	RC橋	1973	河川	蛇堀川	2020	
024	0302橋	市道1267号線	9.75	4.80	RC橋	1975	河川	蛇堀川	2020	
025	0303橋	市道0126号線	12.70	11.00	PC橋	1985	河川	蛇堀川	2020	
026	新蛇堀橋	市道0113号線	60.15	8.30	PC橋	1975	河川	蛇堀川	2023	
027	0305橋	市道1040号線	5.80	4.20	RC橋	1980	河川	蛇堀川	2020	
028	0306橋	市道1527号線	5.10	3.00	RC橋	1968	河川	蛇堀川	2020	
029	伊勢腰橋	市道0210号線	9.60	12.20	RC橋	1994	河川	蛇堀川	2020	
030	アシノハラ橋	市道1717号線	14.80	4.60	RC橋	1956	河川	蛇堀川	2023	
031	0309橋	市道1255号線	4.10	5.65	RC橋	1972	-	-	2020	
033	吉野橋	市道1194号線	13.50	4.40	RC橋	1965	河川	繰矢川	2021	
034	小原橋	市道1182号線	16.70	3.80	鋼橋	1995	河川	繰矢川	2023	
035	比羽掛橋	市道1141号線	22.10	3.50	木橋	2007	河川	繰矢川	2023	
036	南繰矢川橋	市道3003号線	16.40	3.60	鋼橋	1965	河川	繰矢川	2021	
037	0405橋	市道3006号線	12.00	5.20	RC橋	1998	河川	繰矢川	2021	
038	0406橋	市道3021号線	7.20	5.30	RC橋	1985	河川	繰矢川	2020	
039	細久保橋	市道0214号線	23.00	4.30	PC橋	1968	鉄道	しなの鉄道	2021	
041	0408橋	市道3080号線	8.40	3.30	RC橋	1998	河川	繰矢川	2019	
042	0409橋	市道1175号線	2.10	7.10	RC橋	1990	-	-	2020	
043	0410橋	市道3078号線	2.50	4.50	RC橋	1980	-	-	2019	
044	0411橋	市道0118号線	5.90	4.70	RC橋	1970	-	-	2019	

橋梁一覽表 (2/6)

市の管理番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅	上部工形式	架設年	交差物件		直近定期点検点検年次	備考
					種別		交差状況	名称		
045	0412橋	市道3172号線	2.20	3.80	RC橋	1970	-	-	2020	
046	穴虫橋	市道3481号線	10.70	3.80	RC橋	1980	河川	繰矢川	2021	
047	0414橋	市道3481号線	7.90	3.80	RC橋	2000	河川	繰矢川	2020	
048	0415橋	市道0139号線	9.00	9.30	PC橋	2000	河川	繰矢川	2020	
049	柏木橋	市道2259号線	5.60	4.30	RC橋	1967	河川	乙女川	2023	
050	0502橋	市道0232号線	5.50	11.30	RC橋	1970	河川	乙女川	2020	
056	0601橋	市道4282号線	5.00	3.50	RC橋	1972	河川	皿掛川	2020	
057	0602橋	市道4050号線	8.70	5.20	RC橋	1990	河川	皿掛川	2019	
060	0606橋	市道4303号線	13.50	5.00	PC橋	1980	河川	皿掛川	2021	
061	0701橋	市道4201号線	8.10	4.80	RC橋	1985	河川	湧玉川	2020	
062	0702橋	市道4184号線	10.60	4.90	RC橋	1985	河川	湧玉川	2021	
063	0703橋	市道4154号線	9.00	4.80	RC橋	1985	河川	湧玉川	2020	
064	0704橋	市道0217号線	8.00	6.00	RC橋	1980	河川	湧玉川	2020	
065	0705橋	市道4128号線	8.00	5.80	RC橋	1980	河川	湧玉川	2020	
066	0706橋	市道4107号線	7.60	4.80	RC橋	1990	河川	湧玉川	2020	
067	0707橋	市道4108号線	7.50	4.80	RC橋	1990	河川	湧玉川	2020	
068	0708橋	市道3353号線	4.60	2.40	RC橋	1970	河川	湧玉川	2021	
069	0709橋	市道3337号線	4.80	2.90	RC橋	1972	河川	湧玉川	2021	
070	0710橋	市道3288号線	4.70	4.00	RC橋	1969	河川	湧玉川	2021	
071	三岡橋	市道0132号線	8.70	6.10	鋼橋	1931	河川	湧玉川	2021	
072	五領橋	市道4194号線	50.50	6.85	PC橋	1999	道路	(主)下仁田浅科線	2023	
073	0713橋	市道3353号線	4.90	3.00	RC橋	1970	河川	湧玉川	2021	
074	0801橋	市道3529号線	5.50	3.40	PC橋	1966	河川	吉田川	2020	
075	0803橋	市道2196号線	2.00	4.40	RC橋	1968	-	-	2020	
076	0804橋	市道2195号線	6.00	3.50	RC橋	1971	河川	吉田川	2023	
077	0805橋	市道2194号線	5.40	6.80	RC橋	1971	河川	吉田川	2023	
078	0806橋	市道2193号線	4.30	2.90	PC橋	1971	河川	吉田川	2020	
080	0808橋	市道2172号線	4.30	2.20	PC橋	1970	河川	吉田川	2019	
081	0809橋	市道2171号線	4.40	4.90	RC橋	1970	河川	吉田川	2019	
082	0810橋	市道2099号線	4.20	3.40	PC橋	1971	河川	吉田川	2019	
083	0811橋	市道2088号線	3.00	4.20	RC橋	1970	河川	吉田川	2019	
084	0812橋	市道2095号線	2.60	3.52	RC橋	1967	-	-	2019	
085	0813橋	市道2092号線	3.20	5.20	RC橋	1967	-	-	2019	
086	0814橋	市道2071号線	3.10	6.00	RC橋	1995	河川	吉田川	2020	
087	0815橋	市道2070号線	2.00	4.40	RC橋	1970	-	-	2020	
089	市村こ線橋	市道0119号線	12.56	9.10	PC橋	1985	鉄道	小海線	2019	
090	五反田跨線橋	市道0141号線	18.50	11.07	PC橋	1998	鉄道	小海線	2019	
091	鏡田1号橋	市道3006号線	16.80	6.20	RC橋	1981	河川	繰矢川	2021	

橋梁一覽表 (3/6)

市の管理番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅	上部工形式	架設年	交差物件		直近定期点検点検年次	備考
					種別		交差状況	名称		
092	1002橋	市道3029号線	9.80	2.80	鋼橋	1965	河川	練矢川	2021	
093	1003橋	市道3049号線	10.00	6.80	RC橋	1980	河川	練矢川	2021	
094	1004橋	市道3056号線	9.80	3.60	RC橋	1985	河川	練矢川	2021	
095	平原橋	市道0129号線	11.60	7.20	RC橋	1971	河川	北川	2021	
096	鳳橋	市道3068号線	17.90	5.00	鋼橋	1973	河川	北川	2021	
097	東橋	市道3090号線	8.40	4.30	RC橋	1968	河川	北川	2021	
098	1008橋	市道3110号線	7.20	6.00	RC橋	1968	河川	北川	2023	
099	1009橋	市道2294号線	6.70	2.70	鋼橋	1980	河川	北川	2021	
100	1010橋	市道3143号線	4.50	3.72	RC橋	1958	河川	北川	2021	
101	1011橋	市道3057号線	4.50	6.10	RC橋	2000	河川	吉田川	2021	
102	1012橋	市道3058号線	4.70	5.70	RC橋	1969	河川	吉田川	2021	
103	1014橋	市道2228号線	3.00	4.70	RC橋	1970	-	-	2021	
106	1018橋	市道2480号線	6.60	3.40	RC橋	1965	-	-	2021	
107	1020橋	市道2496号線	2.20	15.10	RC橋	1967	-	-	2021	
108	1021橋	市道2509号線	3.10	5.40	RC橋	1967	-	-	2021	
110	1023橋	市道2097号線	2.30	7.50	RC橋	2000	-	-	2019	
116	1013橋	市道2228号線	2.40	4.30	RC橋	1980	-	-	2021	
117	1030橋	市道2229号線	4.60	7.00	RC橋	1980	-	-	2021	
119	1034橋	市道3066号線	3.60	2.50	RC橋	1973	河川	北川	2021	
120	1035橋	市道3097号線	4.20	2.90	木橋	1971	-	-	2021	
121	1037橋	市道2200号線	4.90	2.80	RC橋	1981	河川	沢田川	2021	
122	1038橋	市道2159号線	2.10	6.00	RC橋	1969	河川	沢田川	2019	
123	1039橋	市道2183号線	4.00	2.20	RC橋	1966	河川	沢田川	2021	
125	1041橋	市道2164号線	2.50	4.96	RC橋	1983	-	-	2019	
128	平原第2橋	市道3487号線	18.00	9.80	PC橋	1992	河川	北川	2023	
129	御堂橋	市道2259号線	5.00	7.70	RC橋	1967	河川	柏木川	2021	
130	1102橋	市道2299号線	4.00	4.10	鋼橋	1968	河川	柏木川	2021	
131	1103橋	市道2397号線	2.40	7.15	RC橋	1968	-	-	2021	
133	1201橋	市道1270号線	5.70	4.70	RC橋	1965	河川	蛇堀川	2022	
134	1202橋	市道1271号線	2.80	5.00	RC橋	1970	-	-	2019	
135	1203橋	市道1291号線	3.30	3.30	RC橋	1970	河川	松井川	2021	
137	赤坂橋	市道1007号線	4.00	5.50	RC橋	1930	河川	松井川	2022	
138	筒井橋	市道1006号線	4.30	6.15	RC橋	1930	河川	松井川	2022	
139	1207橋	市道1001号線	3.10	14.40	RCと鋼橋	2019	河川	松井川	2023	
140	臼田橋	市道1405号線	4.50	5.10	RC橋	1931	河川	松井川	2022	
141	1209橋	市道1448号線	3.30	4.20	RC橋	1967	河川	松井川	2022	
142	1210橋	市道1612号線	3.40	4.80	RC橋	1995	河川	松井川	2021	
143	1211橋	市道1620号線	3.90	8.80	RC橋	1975	河川	松井川	2023	

橋梁一覽表 (4/6)

市の管理番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅	上部工形式	架設年	交差物件		直近定期点検点検年次	備考
					種別		交差状況	名称		
144	1212橋	市道1621号線	2.80	8.80	RC橋	1975	河川	松井川	2022	
145	1213橋	市道1617号線	2.80	14.10	RC橋	1975	河川	松井川	2022	
146	1214橋	市道1618号線	2.80	9.80	RC橋	1975	河川	松井川	2022	
147	1215橋	市道1619号線	2.80	5.20	RC橋	1975	河川	松井川	2022	
148	1216橋	市道1629号線	3.10	5.50	RC橋	1975	河川	松井川	2022	
149	1217橋	市道1630号線	3.00	2.90	RC橋	1975	河川	松井川	2022	
150	1218橋	市道1619号線	3.00	4.70	RC橋	1975	河川	松井川	2019	
151	1219橋	市道1632号線	3.00	9.10	RC橋	1971	河川	松井川	2019	
152	1220橋	市道1490号線	2.10	4.80	RC橋	1982	開水路	東沢用水	2021	
153	梅林橋	市道0135号線	35.10	15.00	PC橋	1996	河川	栃木川	2020	
154	1302橋	市道1368号線	16.60	6.70	RC橋	1993	河川	栃木川	2022	
155	1304橋	市道7292号線	2.80	3.00	RC橋	1980	河川	栃木川	2021	
156	1306橋	市道7286号線	3.80	5.30	PC橋と一部RC	1978	-	-	2021	
157	1307橋	市道7325号線	2.70	3.00	PC橋	1975	-	-	2021	
158	1308橋	市道7309号線	2.30	2.50	RC橋	1969	-	-	2021	
160	1402橋	市道0206号線	6.70	6.70	RC橋	1967	河川	花川	2019	
161	1403橋	市道7124号線	5.10	5.10	RC橋	1980	河川	花川	2022	
162	1404橋	市道7112号線	6.00	3.00	RC橋	1980	河川	花川	2022	
163	1405橋	市道7119号線	4.40	7.70	RC橋	1980	河川	花川	2020	
164	1406橋	市道7119号線	4.30	6.50	RC橋	1980	河川	花川	2020	
165	1407橋	市道7147号線	4.00	4.40	RC橋	1987	河川	花川	2021	
166	1408橋	市道6003号線	4.00	4.40	RC橋	1970	河川	花川	2022	
167	1409橋	市道7169号線	3.40	2.80	RC橋	1970	河川	花川	2022	
168	1410橋	市道7149号線	3.30	5.10	RC橋	1970	-	-	2019	
169	1411橋	市道7226号線	2.30	5.00	RC橋	1968	-	-	2020	
170	1414橋	市道7296号線	2.10	4.00	RC橋	1971	-	-	2020	
171	1501橋	市道0222号線	4.00	4.50	RC橋	1973	-	-	2021	
172	1502橋	市道0125号線	2.70	7.70	RC橋	1972	-	-	2019	
173	1601橋	市道5296号線	3.30	2.80	RC橋	1968	河川	笹沢川	2020	
174	1602橋	市道5192号線	3.40	3.30	RC橋	1970	開水路	ヒマム池放水路	2020	
176	1702橋	市道5353号線	9.20	3.00	鋼橋	2020	河川	笹沢川	2020	
177	文学とふれあいの小径	市道1753号線	138.92	5.50	鋼橋	1995	鉄道	しなの鉄道・小海線	2021	
178	青木こ線橋	市道0135号線	18.00	15.86	PC橋	1994	鉄道	しなの鉄道	2022	
179	花川橋	市道0135号線	20.00	14.80	PC橋	1994	河川	花川	2020	
180	富士見陸橋	市道0135号線	41.90	15.60	鋼橋	1995	道路	1751号線	2021	
181	1801橋	市道6082号線	10.80	6.20	PC橋	1982	河川	深沢川	2021	
182	1802橋	市道6079号線	5.40	2.70	RC橋	1970	河川	深沢川	2020	
183	1901橋	市道6157号線	3.20	4.40	RC橋	1975	-	-	2020	

橋梁一覽表 (5/6)

市の管理番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅	上部工形式	架設年	交差物件		直近定期点検点検年次	備考
					種別		交差状況	名称		
186	1906橋	市道6153号線	2.40	5.00	RC橋	1970	-	-	2020	
187	堂平橋	市道6321号線	12.50	4.70	鋼橋	1969	-	-	2020	
188	1908橋	市道6321号線	3.30	4.50	RC橋	1969	-	-	2020	
189	1909橋	市道6321号線	2.00	5.00	グレーチング	1969	-	-	2020	
190	1910橋	市道6321号線	2.00	5.00	グレーチング	1969	-	-	2020	
191	平沢橋	市道0101号線	3.10	5.00	RC橋	1965	河川	平沢川	2020	
193	2102橋	市道4020号線	3.00	2.30	RC橋	1968	-	-	2021	
194	2103橋	市道4034号線	4.10	2.60	RC橋	1967	-	-	2021	
197	2107橋	市道4004号線	2.30	6.10	RC橋	1968	-	-	2021	
199	2204橋	市道3457号線	3.40	3.90	RC橋	1972	-	-	2021	
200	2205橋	市道3476号線	4.90	5.70	RC橋	2000	-	-	2021	
201	2301橋	市道5419号線	2.70	5.50	RC橋	1967	-	-	2020	
204	2403橋	市道5237号線	2.50	4.00	PC橋	1978	-	-	2019	
205	2404橋	市道5234号線	3.40	1.90	RC橋	1965	-	-	2020	
206	2501橋	市道1305号線	3.20	5.50	RC橋	1978	-	-	2019	
207	2502橋	市道1306号線	3.30	3.90	RC橋	1976	-	-	2019	
209	与良町橋	市道1039号線	11.40	3.60	鋼橋	2000	道路	国道18号	2023	与良町橋
210	2603橋	市道0210号線	12.30	5.20	鋼橋	1964	道路	国道18号	2023	
212	2604橋	市道2294号線	11.60	3.60	鋼橋	1970	道路	国道18号	2023	
213	2605橋	市道0232号線	13.40	6.60	鋼橋	1964	道路	国道18号	2023	
214	2606橋	市道2618号線	4.60	5.20	RC橋と鋼橋	1972	河川	乙女川	2021	
215	美南ガ丘歩道橋	市道4035号線	37.16	1.90	鋼橋	1967	鉄道	国道141号、小海線	2020	
216	長倉橋	市道7167号線	21.70	6.70	RC橋	1980	道路	浅間サンライン	2023	
217	孫藤橋	市道7179号線	36.20	4.20	PC橋	1980	道路	浅間サンライン	2023	
218	飼場橋	市道0204号線	21.00	6.40	RC橋	1981	道路	浅間サンライン	2023	
219	狐原橋	市道0128号線	17.50	10.13	PC橋	1974	鉄道	しなの鉄道	2022	
220	西原橋	市道1345号線	23.40	3.20	PC橋	1971	鉄道	しなの鉄道	2022	
221	赤坂高架橋	市道1012号線	67.60	1.90	鋼橋	1974	鉄道	しなの鉄道・小海線	2023	
223	上日影第一橋	市道1084号線	36.285	4.90	PC橋	1973	鉄道	しなの鉄道・小海線	2023	
224	小原黒第二橋	市道0220号線	13.60	4.65	PC橋	1973	鉄道	しなの鉄道	2021	
225	小原黒第一橋	市道0220号線	10.45	4.65	PC橋	1973	鉄道	小海線	2019	
226	3101橋	市道5419号線	3.30	1.10	鋼橋	1970	-	-	2020	
227	稲荷橋	市道7023号線	24.60	5.40	鋼橋	1985	道路	浅間サンライン	2023	
228	上日影第二橋	市道1084号線	37.33	4.80	PC橋	1973	その他	市街地	2023	
229	3202橋	市道2056号線	22.20	4.80	RC橋	1969	道路	浅間サンライン	2023	
230	3203橋	市道5500号線	22.50	2.80	PC橋	1998	道路	県道立科小諸線	2021	
231	3301橋	市道1443号線	16.40	5.60	PC橋	2008	河川	国道18号	2023	田町跨道橋
233	下原橋	市道3033号線	52.60	7.20	PC橋	1991	道路	国道141号	2023	

橋梁一覧表 (6/6)

市の管理番号	橋梁名	路線名	橋長(m)	全幅	上部工形式	架設年	交差物件		直近定期点検点検年次	備考
					種別		交差状況	名称		
234	松井橋	市道1610号線	55.00	6.05	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2019	
235	東沢橋	市道1511号線	50.20	6.45	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2023	
236	東丸山橋	布道7042号線	40.50	8.55	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2023	
237	丸山中央橋	市道7035号線	80.00	10.80	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2023	
238	西丸山橋	市道7061号線	72.90	7.05	PC橋	1994	道路	上信越自動車道	2023	
239	東雲橋	市道1596号線	30.10	7.05	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2019	
240	平原東丸山橋	市道3128号線	55.10	6.05	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2023	
241	三ツ子塚橋	市道3127号線	42.00	5.025	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2023	
242	祝堂橋	市道3160号線	41.50	8.55	PC橋	1995	道路	上信越自動車道	2023	
243	3512橋	市道0238号線	55.00	8.20	鋼橋	1995	-	-	2023	
244	中乃橋	市道0137号線	4.20	8.20	RC橋	1995	-	-	2019	
245	北川橋	市道0138号線	28.00	8.70	PC橋	2007	河川	北川	2021	
246	2655号線橋	市道2655号線	4.80	7.00	RC橋	1970	河川	吉田川	2019	
247	2664号線橋	市道2664号線	3.70	6.20	RC橋	1990	-	-	2019	
248	3047号線橋	市道3047号線	12.00	5.80	PC橋	1980	河川	繰矢川	2021	
249	3048号線橋	市道3048号線	12.00	5.80	PC橋	1980	河川	繰矢川	2021	
250	1261号線橋	市道1261号線	8.00	3.30	RC橋	1975	河川	蛇堀川	2021	
251	2677号線橋	市道2677号線	5.00	6.10	RC橋	1992	-	-	2021	
252	3102号線橋	市道3102号線	7.50	6.80	RC橋	1980	河川	北川	2022	
253	石峠橋	市道0148号線	46.20	11.30	PC橋	1994	河川	蛇堀川	2023	
254	5171橋	市道5171号線	14.50	5.20	鋼橋	1973	道路	市道0136号線	2021	
255	菱形城橋	市道7293号線	28.00	3.80	鋼橋	1985	河川	浅間サンライン	2023	
256	4345号線橋	市道4345号線	5.50	3.00	PC橋	1990	河川	皿掛川	2022	
257	4347号線橋	市道4347号線	6.50	3.90	RC橋	1990	河川	皿掛川	2022	
258	2603橋人道橋	市道0210号線	24.20	2.80	鋼橋	1990	道路	国道18号	2023	八子屋歩道橋
259	細久保橋人道橋	市道0214号線	33.00	2.08	鋼橋	1968	鉄道	しなの鉄道	2021	細久保橋歩道橋
260	1669号線橋	市道1669号線	4.60	4.0	RC橋	1984	河川	蛇堀川	2021	
261	1038先橋	市道2159号線	2.00	6.0	RC橋	1969	河川	沢田川	2019	
262	0135横断歩道橋	市道0135号線	41.00	2.0	鋼橋	1995		市道0135号線	2021	
263	0123横断歩道橋	市道0123号線	68.00	2.6	鋼橋	2002		市道0123号線	2021	
264	0114横断歩道橋	市道0114号線	61.00	2.6	鋼橋	2000		市道0114号線	2021	

3. 橋の健全度の把握

(1) 橋梁定期点検

小諸市では、橋梁の劣化・損傷状況を把握するため、「長野県 道路橋定期点検要領」及び「横断歩道橋定期点検要領」を用いて定期点検（5年に1度点検することが法律により定められています。）を実施します。

定期点検では、部材単位の健全性を下記の4段階区分を用いて診断し、その結果に基づき橋梁としての健全性を決定します。

橋梁定期点検 健全性の診断区分

I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずるべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く緊急に措置を講ずるべき状態。

● 「長野県 道路橋定期点検要領」とは

「長野県 道路橋定期点検要領」（令和元年10月）は、国土交通省が作成した「道路橋定期点検要領」に基づいて、長野県建設部が整備した定期点検要領です。

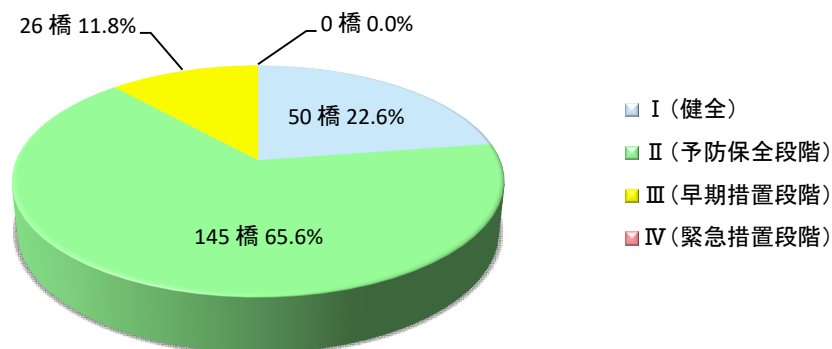
2013年（平成25年）6月に道路法が改正され、2014年（平成26年）6月には国土交通省より「道路橋定期点検要領」が作成・通知されました。

以前は、橋梁点検における点検手法や健全性の評価方法などは、各自治体の判断に委ねられていましたが、これにより点検手法及び健全性の評価方法の統一化が図られました。そして、同年7月には改正道路法が施行され、5年に1回の「近接目視点検」が義務化されました。

さらに、2019年（平成31年）2月に国土交通省道路局が「道路橋定期点検要領」を改定したことに伴い、2019年（令和元年）10月に「長野県 道路橋定期点検要領」も改訂されました。

(2) 小諸市 最新定期点検結果 まとめ

道路橋毎の健全性の診断結果別橋梁数



(3) 修繕等措置の実施状況

小諸市では、2019年度（平成31年度）に第2期計画を策定してから、現在に至るまで本計画に基づき計画的に維持管理を実施してきました。

第3期計画では、最新の橋梁定期点検結果に基づき、第2期計画の見直しを行います。

第2期計画に基づき、実施された修繕工事の実施状況は以下のとおりです。

厳しい財政状況ですが計画に基づき、優先度を考慮しながら修繕や更新を実施しています。

中でも跨線橋の修繕は、列車に対する安全管理や限られた作業時間に伴う工程管理などの不確定要素も多く、事業費の把握が困難であることや近年の資材及び労務費用の高騰などにより、今まで以上に計画的な修繕が求められています。

修繕など実施状況

管理番号	橋梁名	実施内容	工事年度
001	大杭橋	撤去	R5
007	常盤橋	架け替え	H31～R2
036	南繰矢川橋	補修工事	R3
044	0411 橋	補修工事	R1
071	三岡橋	補修工事	R3
139	1207 橋	架け替え	R2
165	1407 橋	補修工事	R1
171	1501 橋	補修工事	R1
176	1702 橋	架け替え	R2
215	美南ガ丘歩道橋	補修工事	R2
219	狐原橋	補修工事	R4
220	西原橋	補修工事	R5
254	0114 横断歩道橋	補修工事	R3

～約90年使用された「常盤橋」を、高欄意匠は受け継いで架け替えました～



昭和3年（1928年）架設



令和2年（2020年）架け替え

4. 維持管理方針

(1) 老朽化に対する基本方針

効率的かつ合理的な維持管理を実現し、橋梁維持管理事業にかかる費用縮減を目的として、予防保全型維持管理に転換します。

① 健全度の把握、劣化予測の検討

橋梁点検結果を整理し健全度の把握を行い、そのデータから各橋梁の部材毎に劣化予測を行います。劣化予測結果に基づき、各橋梁のライフサイクルコストを算定します。

(ライフサイクルコストは劣化予測式等、一律の条件設定に基づくシミュレーションにより、が算出しています。)

② 橋梁の重要度に応じたグルーピングと維持管理水準の設定

市道路線の重要度、立地適正化地区に該当するか等の指標に基づき、橋梁の重要度を分類します。橋梁の重要度及び健全性から、対策優先順位を検討しグルーピングを再検討します。

グループ毎に維持管理のレベル及び対策シナリオを設定することで、一律に維持管理するよりも予算の縮減を図りながら効果的な補修を目指します。

管理レベルの設定

管理レベル	グループ	対策シナリオ	対象橋梁	対象橋梁数
高	A	予防保全型	緊急輸送道路の橋梁 跨線橋、跨道橋、1級河川に架かる橋梁	112 橋
中	B	計画保全型	Cに該当せず、上記以外の橋梁 居住の誘導区域内の橋梁	104 橋
低	C	経過観察型	木橋 ※1、グレーチングの橋 ※2	5 橋

※1 035_比羽掛橋（上部・下部共木材）、120_1035 橋（主桁が木材）、226_3101 橋（床版が木材）

※2 189_1909 橋、190_1910 橋

③ 日常的な維持管理による予防保全の継続的な実施

日常的な道路パトロールや橋梁点検時に、以下に示すような簡易に実施できる予防措置を実施します。また、異常の早期発見に努め、必要に応じて小規模な維持作業を随時実施します。

- ・ 橋面の清掃
- ・ 排水桝付近の堆積土砂撤去、土砂詰まり解消
- ・ 排水管の清掃
- ・ 支承付近の土砂撤去

(2) 対策の優先順位の考え方・目標

計画的に修繕・架け替えを行うため、「橋梁の健全度」と「橋梁の重要度」を用いて、対策実施の優先順位を設定します。

●橋梁の健全度と橋梁の重要度の評価方法

・ 橋梁の健全度

最新の橋梁定期点検結果を基に評価します。

・ 橋梁の重要度

各橋梁が架かる道路条件や環境条件などから評価します。

評価に用いた項目は下表のとおりです。

評価項目一覧表

評価項目	重み係数	評価区分	評価点	実評価点
路下条件	0.25	国道18号、国道141号、(主)小諸軽井沢線(浅間サンライン)、上信越自動車道、しなの鉄道、小海線、(主)下仁田浅科線、県道立科小諸線、市道0146号	100	25.0
		1級河川、上記以外の道路	50	12.5
		上記以外	0	0.0
緊急輸送路	0.2	指定	100	20.0
		指定なし	0	0.0
立地条件	0.15	公共施設、避難所	100	15.0
		集落連絡、観光・商業施設	50	7.5
		特になし	0	0.0
居住の誘導区域 (立地適正化計画)	0.15	区域内	100	15.0
		区域外	0	0.0
路線重要度	0.1	1級市道	100	10.0
		1級市道以外	0	0.0
橋長	0.1	15m以上	100	10.0
		15m未満	0	0.0
添架物	0.05	有	100	5.0
		無	0	0.0

小諸市は、橋梁の健全度が低く「傷みの大きな橋梁」から修繕を行います。

その中でも、「橋梁の下を道路や鉄道が通る」といった、架橋条件において橋梁の重要度が高いと評価した橋梁から順番に修繕を行う計画です。

●維持管理水準の設定

修繕等措置を行うタイミングは、劣化予測により低下する部材健全度（A～E）が、管理目標に到達した時点として計画します。

なお、計画初年度時点で管理目標を下回っている場合は、5～10年以内に修繕等の措置を行うことで健全度の回復を図り、以降は管理目標に合わせたタイミングでの対策を計画します。

重要度に応じた維持管理方法の考え方

管理レベル	グループ	対策シナリオ	維持管理方法
高	A	予防保全型	軽微な損傷が発見された段階で対策を行う。 (判定区分Ⅲにさせない)
中	B	計画保全型	機能に支障が生じる可能性が著しくなる前の早期に措置を講じるべき段階で修繕を実施する。 (判定区分Ⅳにさせない)
低	C	経過観察型	基本的には修繕を実施せず、機能に障害が生じる可能性が著しくなった段階で更新(撤去)する。

グループ別に設ける管理目標と、健全度の経過イメージは以下のとおりです。

グループ毎の管理目標

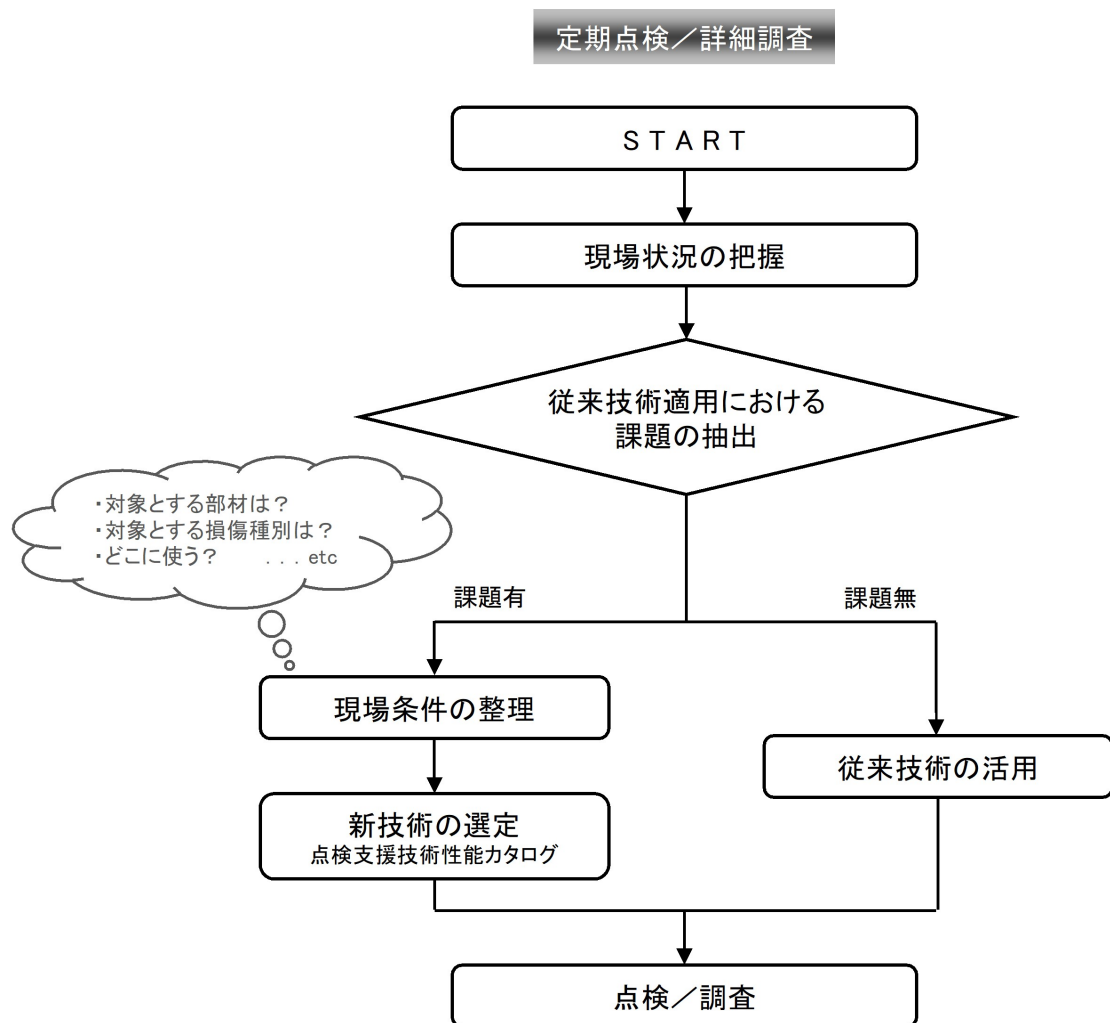
グループ	重要度	対象	イメージ図
予防保全型	高	112 橋	
計画保全型	中	104 橋	
経過観察型	低	5 橋	

(3) 新技術等の活用方針

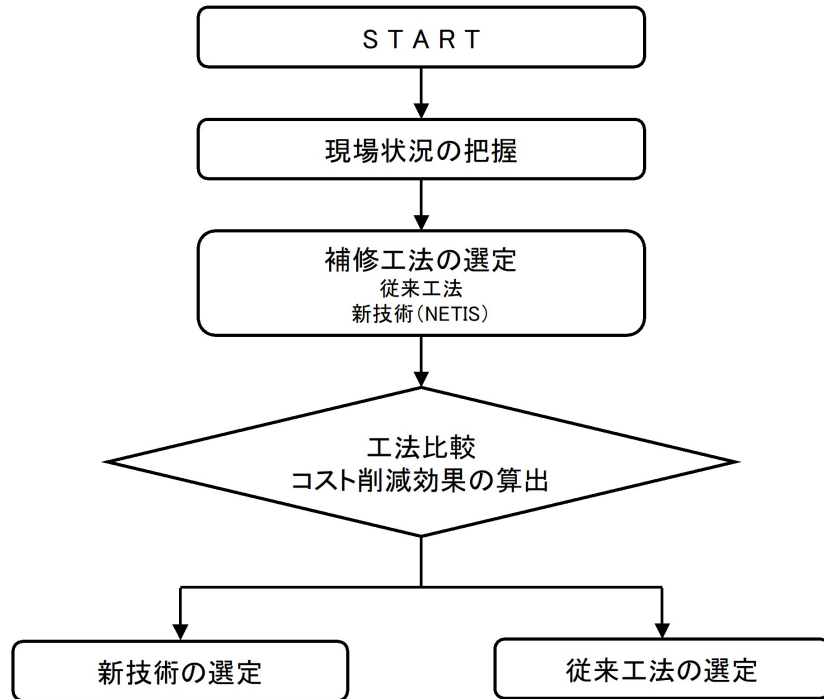
① 新技術の活用に関する考え方や取組

定期点検や詳細調査においては国土交通省「点検支援技術 性能カタログ」、補修設計及び工事においては NETIS（新技術情報提供システム）を活用し、作業の省力化や費用の縮減に努めます。

活用検討に当たっては次図フローに基づくものとします。



補修設計／工事



② 新技術の活用に関する目標

点検・調査及び工事に伴う新技術の活用により、令和6年（2024年）度から令和15年（2033年）度までの今後10年間で、維持管理事業の累計試算額約25億円のうち、約5千万円のコスト縮減を目標とします。

(4) 費用の縮減に関する方針

① 費用の縮減を図るための考え方や取組

グルーピングによる管理目標の設定を行い、橋量毎の社会的重要性に応じた管理目標別の予防保全型維持管理を行うことにより、さらなる費用の縮減を図ります。

また、国土交通省の今後に向けた取り組みに準じ、新技術の活用や集約化・撤去についても検討し、活用を図っていきます。

これまでの計画では、維持管理手法をこれまでの事後保全型から予防保全型へと転換を図ることにより、橋梁メンテナンス事業のコスト縮減を目指してきました。

管理する橋梁には大規模な橋梁から小規模な橋梁、幹線道路に架かる橋梁から生活道路に架かる橋梁まで、多種多様な橋梁があります。

一方、限られた予算でこれらを同レベルで管理していくことは不可能であり、どの橋梁に重点を置くか適切に判断する必要があります。本計画においては、橋梁を重要度によりグルーピングし、管理レベルと対策シナリオを4. (1) ②のように設定することでLCC縮減を図ります。

・予防保全型

予め橋梁の劣化の進行を予測し、損傷が重大となる前に維持補修を行う管理体制を表します。

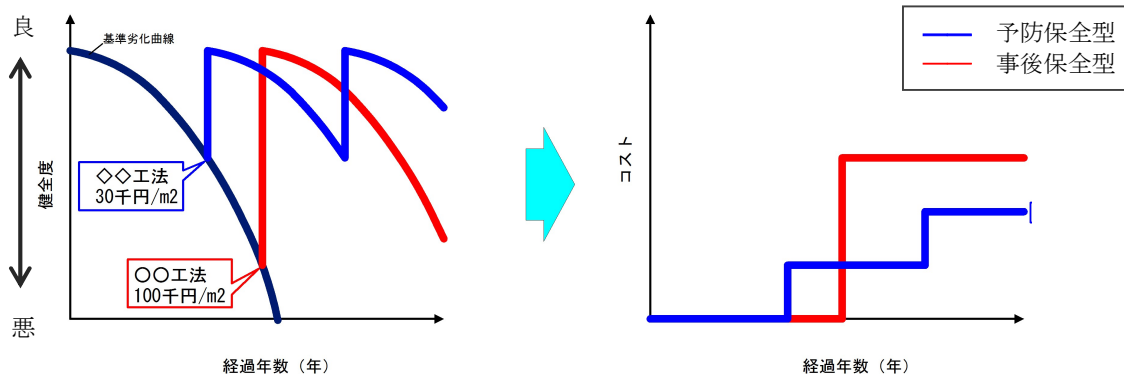
→ ・損傷の早期発見と対処により、維持管理コストの縮減および橋梁の長寿命化を図ります。

・事後保全型

損傷が重大となってから維持補修を行う管理体制を表します。(従来型手法)

→ ・損傷の晩期発見と対処により、橋梁寿命の短命化の恐れがあります。
・大規模な修繕工事または架け替えにより、工事費用が増大します。
・長期間に及ぶ通行規制により、道路利用者に与える影響が増大します。

・維持管理体制の違いによる費用縮減イメージ



② 費用の縮減目標

予防保全型維持管理による既設橋梁の延命化を図ることで、従来の事後保全型維持管理に比べ、246.6億円の費用縮減効果を見込みます。

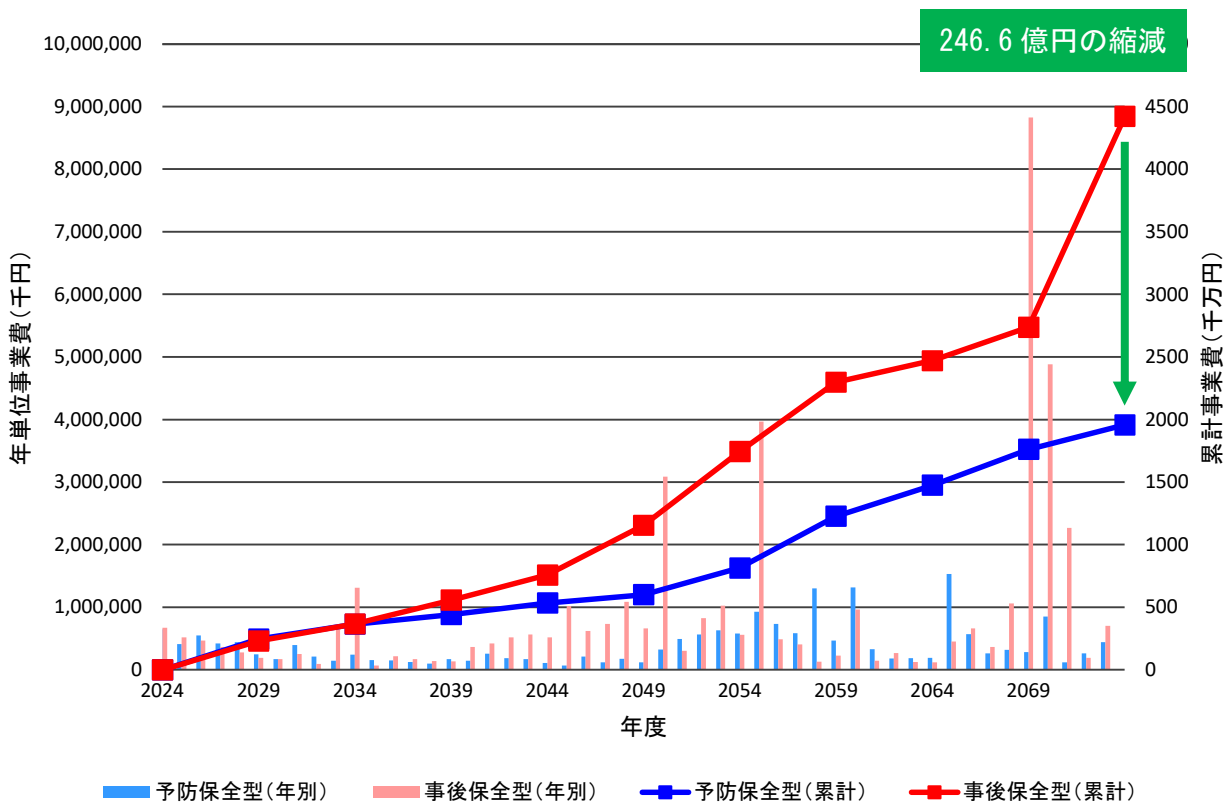
予防保全によるこまめなメンテナンスにより、橋梁長寿命化を実現し維持管理費用の縮減と、道路の安全性及び信頼性を両立します。

今後50年間における維持管理費用を試算した結果は以下の通りです。

●50年後の効果

事後保全型	442.4 億円
－ 予防保全型	195.8 億円
効果	246.6 億円
	(約56%) ※

※効果百分率の計算 = (効果) ÷ (事後保全型累計) × 100



③ 集約化・撤去、機能縮小などによる費用の縮減に関する方針

集約化が可能な橋梁について、令和15年度（第5期計画）までに下記の2橋について集約化・撤去を検討し、将来の維持管理費約8.3億円の縮減を目指します。

将来的に増大が見込まれる維持管理費用の財源確保が課題となっている中、対策の一つとして地域の実情や利用状況に応じて集約・撤去を選択肢とすることが、長期的な視点で見た際には費用縮減における有効な手段となります。

また、集約・撤去への取り組みにより、人口減少に伴う担い手不足に起因した管理負担の軽減が見込まれるほか、あってはならないことですが「落橋による事故の危険性」を排除することで利用者の安全が確保されます。

そこで、点検の結果、健全性に問題があり、現状において通行止め等の措置がされているなど交通需要が極めて低く、近隣に迂回路（代替路）が存在する橋梁や、社会状況の変化に伴い利用者が著しく減少し維持管理費用に比べて利用者が限られている橋梁、言い換えれば、撤去により不便となるが地域として受容できる橋梁については、地元合意が得られるよう地区懇談会等を実施して撤去に向けた取り組みを進め、優先度の高い橋梁の修繕を図ります。

また、修繕工事に伴う詳細設計の結果、架け替えが妥当と判断された橋梁については、可能な限りボックスカルバート等のプレキャスト製品を用い更新費用の縮減と、維持管理の省力化を図ります。

撤去・架け替えが困難である橋梁については、新技術の活用による修繕費用の縮小や、機能縮小等により維持管理費用の縮減を検討します。

第3期計画で撤去を検討する橋梁

- ①上日影第一橋、②上日影第二橋

検討理由

上記①橋梁は、JR小海線としなの鉄道線の上空に架かる跨線橋です。定期点検の結果、健全度はⅢ判定であり劣化が進んでいます。

この橋梁が位置する地域には、過去には小諸厚生病院（現「浅間南麓医療センター」）や大型ショッピング施設があり、これらを利用する人の往来に重要な役割を果たしていました。その後、両施設が移転等したため利用状況が大きく変わりました。

次に、橋梁の機能上の問題として、幅員が狭くて車両のすれ違いができません。また、架設年次が古く現在の基準と比べると耐震性能も劣っています。そのため、車両制限による人道橋化といった機能縮小も難しく、さらには、接道する道路が急勾配のために降雪時期は車両通行ができないなど、時期によっても利用状況が制限されています。

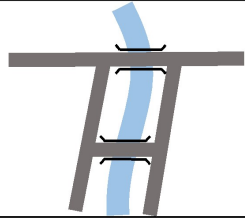
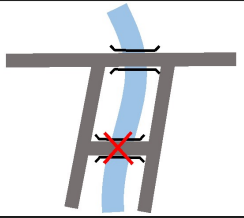
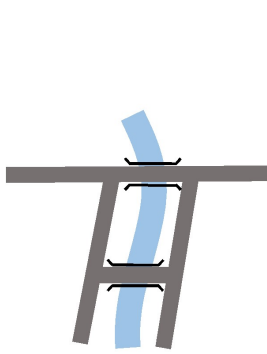
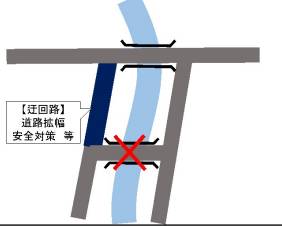
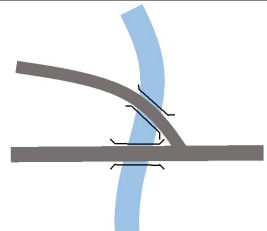
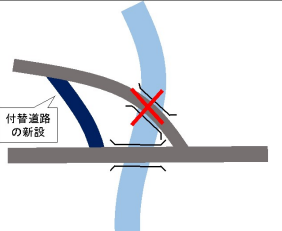







②橋梁の健全度はⅡ判定ですが①橋梁と隣接しているため、①橋梁が通行止めや撤去となった場合、通行することが不可能となるため併せて検討します。

修繕費用については、跨線橋と通常の橋梁と比較した場合、これまでの実績から安全管理費や工程制限による労務費用が高額になる事が考えられます。さらには、耐震補強も必要となることから修繕費用はさらに高額になると考えています。

点検費用についても、跨線橋であるため通常の橋梁と比較した場合、高額になっています。以上のことから、短期的な修繕費用の縮減と長期的な点検費用の縮減効果が極めて高いこと

から廃止に向けた検討を始めます。

表 3-1 集約・撤去の事業内容

事業内容	概要	イメージ図	
		Before	After
単純撤去	迂回路整備を伴わない、橋梁の撤去		
撤去＋迂回路整備	撤去に加え、撤去する橋梁の迂回路となる経路に対する整備を実施		
			
ダウンサイジング	既設縮小化	車道橋 	 人道橋 
	新設縮小化	車道橋 	人道橋(架替) 
複数橋梁の集約	隣接する複数橋梁を撤去し、機能を集約した橋梁を新設		

【出典：道路橋の集約・撤去事例集 R5.4 国土交通省 道路局】

●集約化・撤去の検討フロー

橋梁の集約・撤去に当たっては、下記フローに基づき検討を行います。

なお事業化に際しては、地域の実情や利用状況の把握を行い、利用者・住民との合意形成を図ることを前提とします。

